平成21年度 来年度 統合小学校の新築案（約8億円）を提示

日南町議会
全員協議会

11月14日に開かれた日南町議会の全員協議会で矢田町長は、09年度（平成21）の小学校1校統合にともない新校舎を平成20年度に建築することを表明し、建築場所や予算規模の概要を説明しました。

山本教育長からは、小学校の新校舎建築に合わせて「小中一貫教育をめざす」としてその基本理念や目標などの試案が示されました。

執行部は、校舎新築のための基本・実施設計費などの補正予算を12月定例会に提案する予定ですが、出席した議員からは、「なぜいま新築の結論を急いだのか、説明不十分」との意見が多く出されました。

日本共産党の久代安敏議員は、町長が統合小学校のありかたも含めて正式に諮問した「日南町教育のあり方会議」の答申が出る前に、町内の小学校や保育園の保護者などで組織する「小学校統合について学習し、考える会」に新築案を表明したことは、行政の基本ルールを逸脱した行為で許せない、と抗議しました。

小学校統合をめぐる経過

■2001年(平成13年)11月
町内小学校のあり方を検討してきた日南町教育委員会が、「小学校は統合しないで現体制を維持する」と結論。

■2002年(平成14年)
老朽化していた多里・福栄・石見東の各小学校に校舎建築委員会を設立。

■2003年(平成15年)
多里小学校校舎を約4億5千万円で新築、翌年完成。現在、築後4年経過。

■2004年(平成16年)
福栄・石見東の改築を凍結。議会に「学校問題に関する調査特別委員会」を設置。

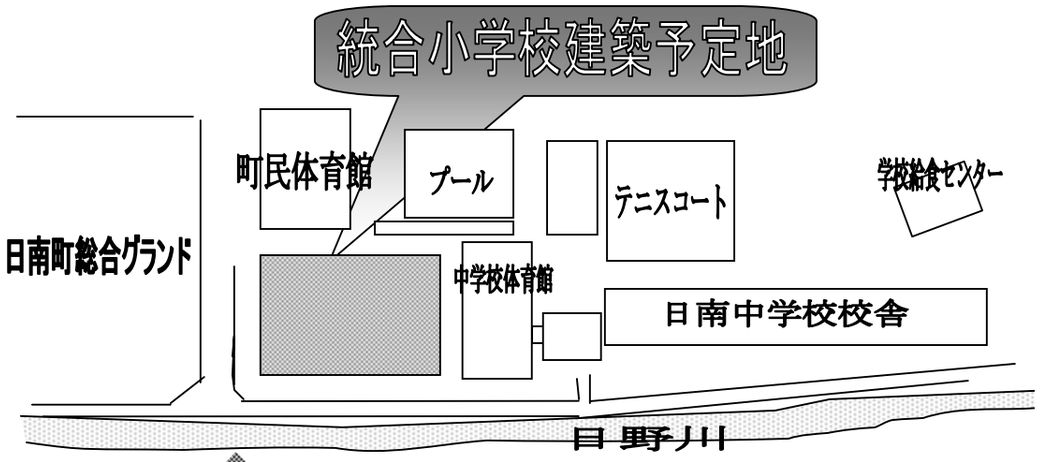
■2005年(平成17年)
小学校や就学前の保護者による「学校統合について学習し、考える会」が、町内1校統合などを要望。11月に議会が21年度を目途に1校統合を賛成多数で議決。各校区で住民説明。

■2006年(平成18年)
大宮・阿毘縁・山上の3校が統合する。

■2007年(平成19年)
統合小学校の校舎のあり方を含めて日南町の教育について「日南町教育のあり方会議」に諮問する。(07年12月8日答申予定)

10月29日、統合小学校は、『日野上小学校を活用』から一転し、新築を表明。

11月14日、全議員に全員協議会の場で説明。



現在の案では、グランドや体育館、プールなどは中学校あるいは社会人との共有となっています。

日南町統合小学校建設の経費案(概算)

平成19年度
■基本・実施設計費　24,500千円

平成20年度
■校舎建築(外溝工事含む)780,000千円
■工事管理費　12,000千円

総合計　816,500 千円

建設費用の財源案(概算)

■ **一般財源　400,000千円**
(公共施設等建設基金残高、約740,000千円の取りくずし)

■ **国庫補助金　200,000千円**
(文部科学省の補助金、建設費の1/4)

■ **過疎債　180,000千円**
(借入金)

合計　780,000千円

久代議員のコメント
この案で具体化されていない通学対策や1学級の人数、学童保育など課題が多い。
12月議会(12月12日開会予定)で、新築を急ぐことの是非や、「あり方会議」の答申についてもしっかり審議したい。

日本共産党 にちなん地域 しんぶん
まち
発行・日本共産党日南町支部　住所・日南町神戸上2558 電話・FAX　83-0645　久代安敏議員のブログhttp://946y.sakura.ne.jp/
日本共産党
戦争でテロはなくせない　9条守る